

京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名	The Psychosis MRI Shared Data Resource (Psy-ShareD)
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	氏名:Paul Allen(ポール・アレン) 所属研究機関:King's College London(キングス・カレッジ・ロンドン)
3 研究期間	2025 年 ~ 2030 年
4 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	Brunel University London, Prof Veena Kumari University of Birmingham, Dr Jack Rogers & Prof Rachel Upthegrove University of Edinburgh, Prof Stephen Lawrie & Prof Heather Whalley University of Cambridge, Dr Graham Murray & Dr Jane University of Surrey, Simon Evans
5 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	NHS Health Research Authority
6 研究の目的と意義	匿名化した、持続可能な構造 MRI-T1 データリポジトリを構築し、精神疾患の病態解明に貢献する。
7 対象となる試料・情報の取得期間等	2007 年 5 月 31 日～2024 年 5 月 30 日までの期間に、京都大学大 学院医学研究科脳病態生理学講座における「fMRI を用いた、統合 失調症患者およびその第一度近親者の、認知処理能力と脳構造・脳 機能との関連についての研究」に参加した方。
8 試料・情報の提供予定日	2026 年 1 月 16 日
9 研究の方法と提供する試料や情報の項目	MRI 検査データ、心理検査データ、診断名、年齢、性別、教育年数
10 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	電磁的方法によって提供されます。提供する情報に、個人情報は含まれません。研究結果は公表される予定ですが、個人を特定できる情報が公開されることはありません。
11 外国への提供の有無 (当該外国名、個人情報保護制度、受領者が講ずる個人情報保護に関する措置)	<p>■ 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合は、さらに情報も記載)</p> <p>提供先国名: 英国</p> <p>英国における個人情報の保護に関する情報は、以下を参照してください:</p> <p>https://www.gov.uk/data-protection</p>

	受領者が講ずる個人情報保護に関する措置:すべてのデータは匿名化・非特定化されており、個人情報は提供されない。MRI データも顔面情報などの識別情報を除去(de-facing)した状態で処理されており、参加者の機密性は常に保持される。
12 提供機関の長の氏名	京都大学医学部附属病院長 高折 晃史
13 試料・情報の管理・提供責任者の氏名	京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室 久保田 学
14 試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問合せ先	郵送先:〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座(精神医学) 電話:075-751-4947 Email:kupsy.research@gmail.com
15 備考・その他 (参照 URL 等)	https://kclpure.kcl.ac.uk/portal/en/projects/psychosis-mri-shared-data-resource-psychosis-shared-partnership-grant/